

大学入学共通テスト

1 月14日(土)・15日(日)大学入学共通テストが実施され、本校からは3年アカデミア系列の11人が挑戦しました。12日(木)に行われた激励会では情報ビジネス系列の倉津優香さん(阿久根中出身)や2年アカデミア系列の中村爽椰さん(阿久根中出身)が激励の言葉を送り、受験生を代表して大田望未さん(阿久根中出身)が決意の言葉を語ってくれました。試験当日は皆緊張した表情でしたが、同級生からのメッセージカードを見て緊張を和らげ、入学以来3年間に渡って積み重ねてきた努力の成果を遺憾なく発揮できたようです。

本校アカデミア系列からは宮崎大学や愛媛大学、名桜大学(沖縄県)、都留文科大学(山梨県2人)など、すでに5人が国公立大学への合格を勝ち取っています。来月から行われる二次試験でも力を発揮し、志望校へ合格してくれることを祈ります。



スポーツ健康科学系列ゴルフ実習

ス ポーツ系列の生徒が、授業でゴルフ実習を行いました。2年生は初めて、3年生は1年振りということで、グリップの握り方から学び試打を行いました。初めて握るクラブで、なかなかボールを上手に捉えることができず苦戦していましたが、回数を重ねる毎にしっかりとボールを打てるようになっていきました。遠くに飛ばすことに喜びを感じ、少しずつ大きなクラブに握り替える生徒や、狙ったカゴに入れようと慎重にボールを打ち分ける生徒と、スタイルは様々ですが、ゴルフの魅力に触れることができていたようです。

さまざまなスポーツを体験している生徒達ですが、コロナ禍で、再びブームが到来しているゴルフを、将来、生涯の趣味の1つとして選択する生徒が沢山現れることを予感するようなゴルフ実習でした。



第17回全国高校生パンコンテスト

1 月21日(土)・22日(日)に静岡県伊豆の国市で行われた全国高校生パンコンテストに食品技術科3年半崎皓也さん(水引中出身)が出場しました。このコンテストは、創作パンのアイデアを応募して、書類審査を通過した人が現地で実際にパンを製造し、その技術と商品についてのプレゼンと質疑応答によって総合的に審査されるものです。鶴翔高校からは今回初めての参加でした。半崎さんは課題研究の中で新商品開発として取り組んできた、イチゴジャムとブルーベリージャムを組み合わせたベリーベリージャムを使った菓子パン「ベリーグッドパン」で応募し、予選を通過して、本戦に出場しました。

本番では、製作時間約4時間半かけて、40個のパンを一人で作らなければなりません。予選通過が決まってから約1カ月間、放課後や土日等を使って、本格的な練習を積み、完成したパンを先生方や友達に試食してもらい、美味しいと言ってもらったことやクラスメートの応援を励みに本番まで準備しました。

本番は、全国の20数名の高校生が競い合いました。半崎さんは緊張していたようでしたが練習の成果を発揮して、優秀賞を受賞しました。表彰式では、とても嬉しそうな表情をしていました。3年間の集大成としてこのコンテストに挑戦してよい経験になったようです。



挑戦・感動
そして 愛
Since 2005



鶴翔高校
公式ホームページ

